

報道関係各位

2019年12月13日

**住まいながら家一棟まるごとの改修を実現
断熱改修工法「SW工法リフォーム」新発売
～最新鋭の断熱診断システムで、エンドユーザーさまに最適な提案が可能に～**

株式会社 LIXIL は、既存住宅の高性能化に向けて、国内トップクラス※1の断熱性能へ、住まいながら家一棟まるごとの改修を実現する断熱改修工法「スーパーウォール（SW）工法リフォーム」を新開発し、2020年1月より東北エリアで先行販売を開始、2021年4月より全国で販売開始を予定しています。

※1 当社調べ



低炭素社会の実現に向けて、国の省エネ政策では、2021年に新築・増改築において省エネ性能に関する説明義務制度が施行される等、新築住宅だけでなく既存住宅においても高性能化していくことが不可欠となっています。しかし、家一棟を断熱改修する場合、壁や床を一度壊す大掛かりな工事が一般的であり、さらに断熱性能向上のメリットをエンドユーザーさまに伝えるのが難しいことから、既存住宅の高性能化が進んでいません。

そこで LIXIL は、1995年より新築住宅向けに展開している高気密・高断熱・高耐震構造の「SW工法」の技術を活かし、国内トップクラスの断熱性能へ、住まいながら家一棟まるごとの改修を実現する断熱改修工法「SW工法リフォーム」を新たに開発しました。

この度発売する「SW工法リフォーム」は、断熱性能 $0.019\text{W/m}\cdot\text{K}$ の付加断熱パネル（硬質ウレタンフォーム）により、国内トップクラスの断熱性能水準となる HEAT20 G1・G2 レベル※2までの性能アップも可能で、室内温度差の少ない健康で快適な住環境を提供します。また、最新鋭の断熱診断システムと SW 加盟店さまの専門的な診断により、改修前の住宅の断熱性能を把握し、エンドユーザーさまに分かりやすく、最適な改修提案が可能になりました。さらに、冷気・雨水の侵入や壁体内結露を抑制する「既存通気層を含む外張り断熱構造」（特許出願中）を新たに開発することで、通気層のある既存住宅でも外装材を壊さずに、住まいながら家一棟まるごとの断熱改修が可能となりました。

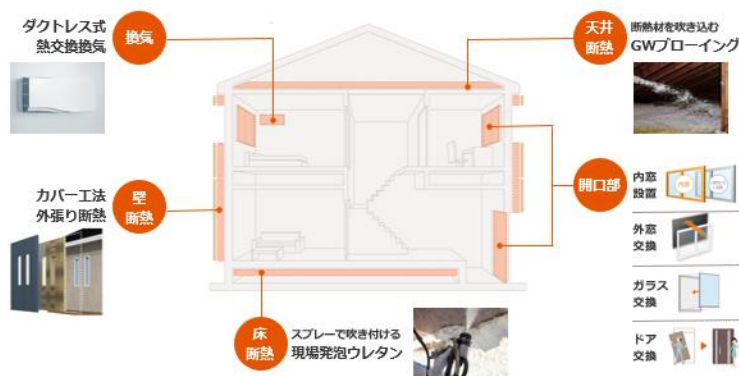
※2 居住者の健康維持と快適性向上を主目的として民間団体・有識者で設立された委員会（HEAT20：「2020年を見据えた住宅の高断熱化技術開発委員会」）で定めた断熱性能水準

LIXIL は今後も、SW工法の普及促進を図ることで、日本の住宅の高性能化を促進し、豊かで快適な住生活の未来に貢献していきます。

<参考資料>

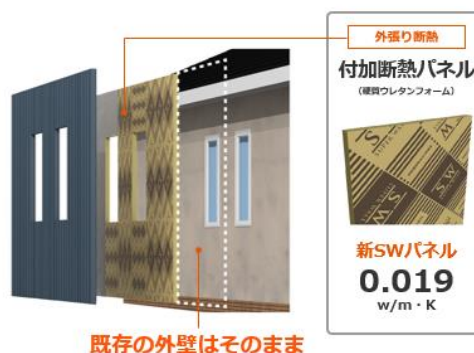
■「SW工法リフォーム」について

国内トップクラスの断熱性能へ、住まいながら家一棟まるごとの改修を実現する断熱改修工法です。既存住宅の外側に、高性能な付加断熱パネルと金属サイディングを取り付けることで、断熱性能と外観の美しさを両立させます。また、天井・床断熱、換気、開口部の改修を組み合わせることで、それぞれの住宅にあわせた断熱改修が可能となります。



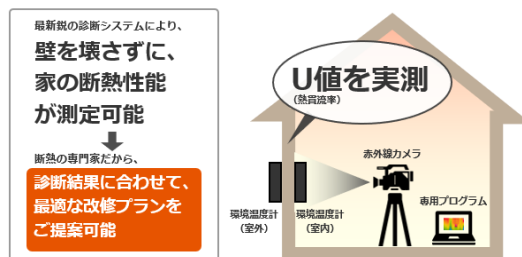
<国内トップクラスの断熱性能>

断熱性能 $0.019\text{W/m}\cdot\text{K}$ の付加断熱パネル（硬質ウレタンフォーム）により、国内トップクラスの HEAT20 G1・G2 レベルまでの性能アップも可能で、室内温度差の少ない健康で快適な住環境を提供します。



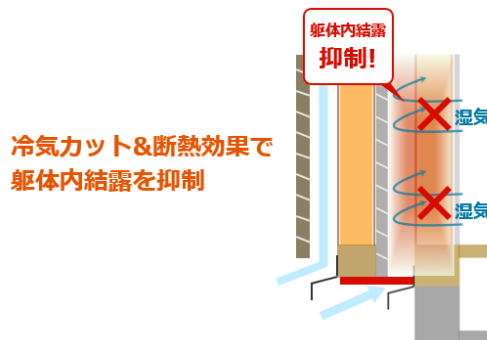
<断熱性能の見える化>

最新鋭の断熱診断システムと SW 加盟店さまの専門的な診断により、現況の性能を把握し、エンドユーザーさまに分かりやすく最適な提案ができます。



<住まいながら家一棟まるごとの断熱改修を実現>

冷気・雨水の侵入や躯体内結露を抑制する「既存通気層を含む外張り断熱構造」（特許出願中）を新たに開発することで、通気層のある住宅も壁を壊さずに、住まいながら家一棟まるごとの断熱改修工法が可能となりました。



■SW工法について

SW工法は高性能住宅の普及を促進すべく、商品だけではなく技術ノウハウをLIXILと全国の加盟店さまとで共有する加盟店制度で販売を行っています。詳細は、下記をご覧ください。

https://www.lixil.co.jp/lineup/construction_method/sw/

■発売日・発売地域

2020年1月：東北エリアで先行販売開始

2021年4月：全国で販売開始予定